

平成 28 年度事業活動計画

平成 28 年度（平成 28 年 7 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日）の事業計画は以下のとおりです。

（1）平成 28 年度事業計画

1. 特定非営利活動に係る事業

① 海域、陸域の環境及び国土保全に関わる調査・研究

- ・有明・八代海沿岸域環境研究会（注 1）の開催
生物多様性のある八代海沿岸海域環境の俯瞰型再生研究プロジェクトの研究成果について成果発表および意見交換会等を開催いたします。

② 海の交流事業と広報活動に関わる企画・運営の推進

- ・日本沿岸域学会シンポジウム in 熊本の開催を支援いたします。

③ 環境の再生・維持及び防災に関わる地域社会支援活動

- ・熊本県沿岸域再生官民連携フォーラムの設立支援活動（注 2）を行うとともに、設立後の同フォーラムに協賛金を支援いたします。

2. その他の事業

現在のところ、活動の予定はありません。

（注 1）

本会は、有明海および八代海沿岸域の自然環境をより良く理解し、その望ましい環境のあり方、自然災害の軽減および「環境と防災の調和」を目指して、さまざまな立場からの情報を共有し意見交換を行う場として活動しているところです。平成 28 年度の活動として平成 23～平成 27 年度にかけて調査・研究が行われて参りました「生物多様性のある八代海沿岸海域環境の俯瞰型再生研究プロジェクト」の研究成果をご発表いただき本会参加者とともに情報を共有し意見交換を行って参ります。

（注 2）

熊本県沿岸域再生官民連携フォーラムの目的は、有明海・八代海の美しい自然環境に囲まれ、災害に強く、元気で生き生きとした沿岸地域づくりに向け、行政、大学、研究機関、水産関係者、企業、レジャー、NPO/NGO 等の有明海・八代海に意欲を持つ多様な関係者が有するあらゆる英知を結集し、連携や協働を行うこと、また、それらの活動を通して生み出される有明海・八代海再生への多様な意見を尊重しつつ、提案として取りまとめるとともに、再生策の実施に取り組むこととされており、本目的は、NPO法人みらい有明・不知火の目的および事業に合致するものと言えます。

このフォーラムの設立支援活動として、有明海沿岸域の類似した取り組みの調査やその他の地域の事例調査等を行います。